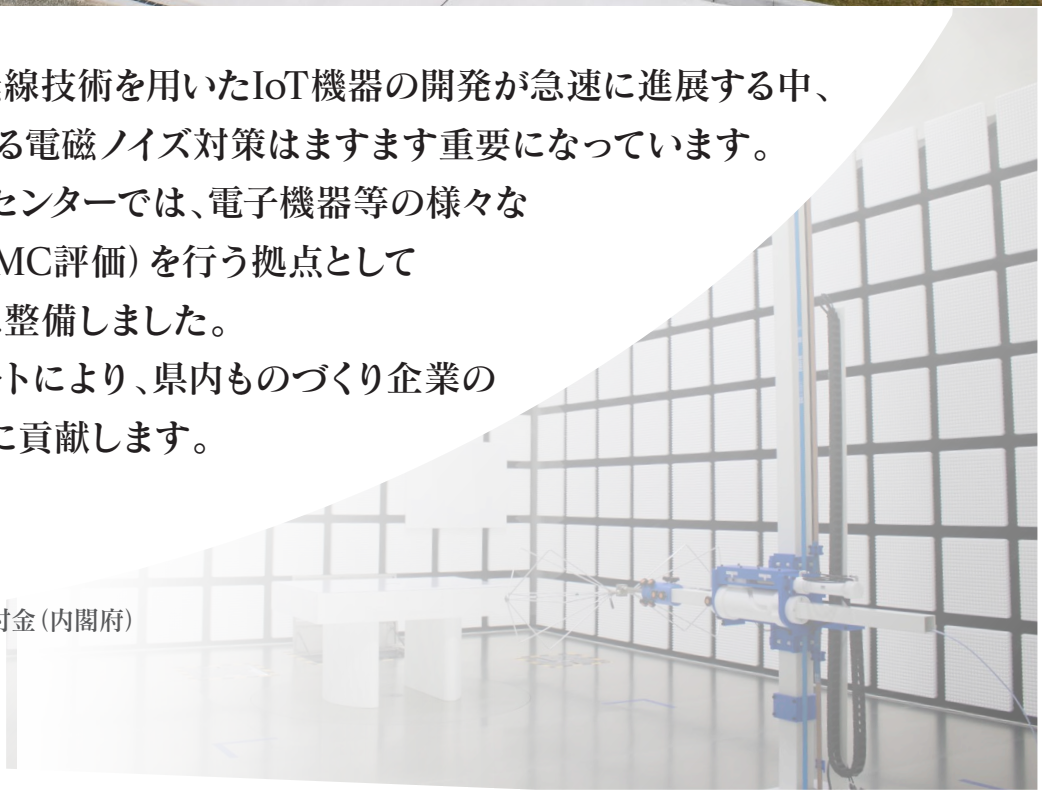


EMC評価のトータルサポート拠点 電磁環境試験棟

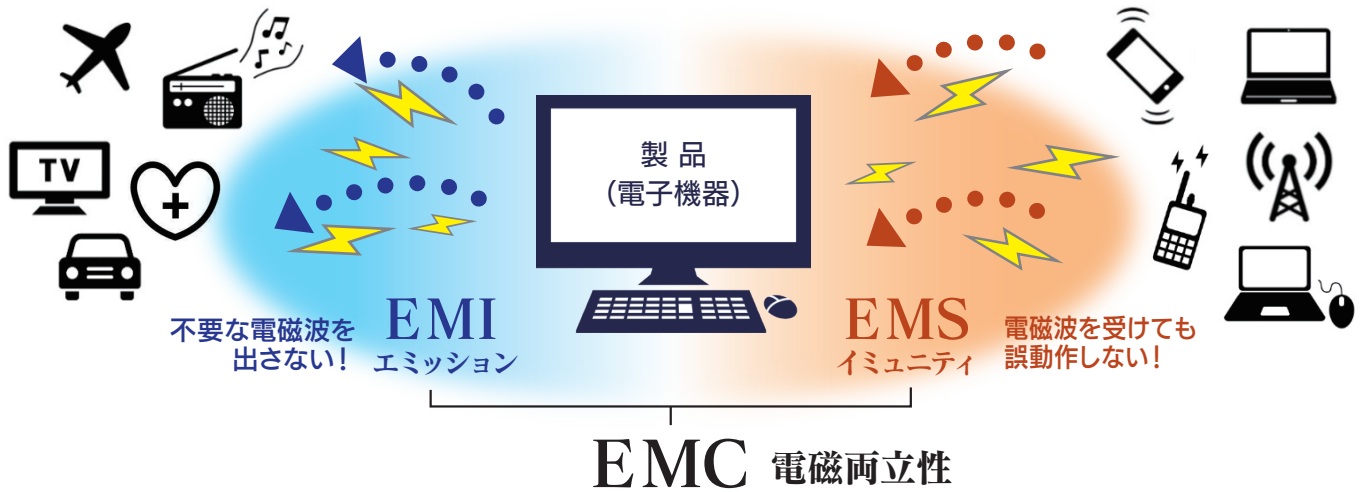


電子機器の高速化や最新無線技術を用いたIoT機器の開発が急速に進展する中、これらの機器の製造における電磁ノイズ対策はますます重要になっています。このため、宮崎県工業技術センターでは、電子機器等の様々な電磁ノイズに関する評価（EMC評価）を行う拠点として『電磁環境試験棟』を新たに整備しました。EMC評価のトータルサポートにより、県内ものづくり企業の製品開発力のパワーアップに貢献します。



EMC試験(電磁環境試験)とは

電子機器が発する電磁波は、他の装置や機器に悪影響を及ぼす場合があります(電磁妨害)。そのため電子機器は、①放出する電磁波を抑制すること(エミッション:EMI)と②電磁波を受けても動作に影響を受けないこと(イミュニティ:EMS)の両立が求められます。これを電磁両立性(EMC)といいます。電子機器等を開発する企業は、規格・法令で定められた様々なEMC試験を行わなければなりません。



電磁環境試験棟の概要

国内外の各種 EMC 規格に準拠した様々な試験を総合的に行うことができます。

VCCI 登録設備



EMC 測定室

高性能電波暗室で実施する試験のオペレーション及びモニタリングを行います。

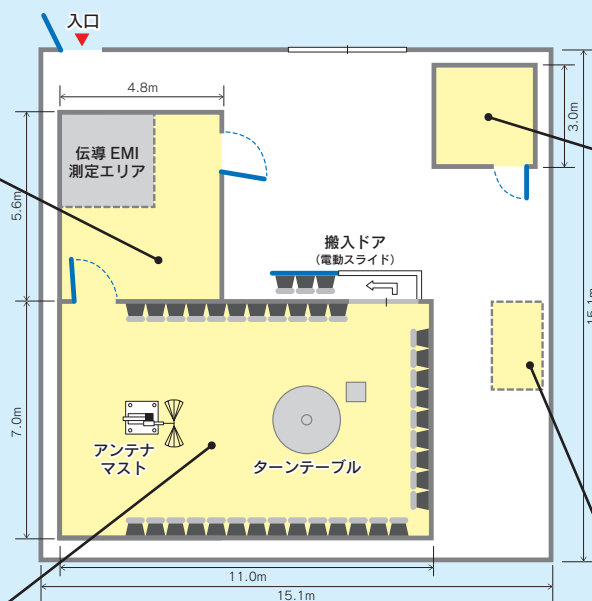
- 伝導エミッション測定



高性能電波暗室

主に空間へ放射される電磁波の測定・試験を行うための試験室。EMC規格準拠3m法電波暗室。GHz帯対応。

- 放射エミッション測定
- 雑音電力測定 など



イミュニティ試験室

静電気や雷サージ等による製品への影響を想定したパルス性の電磁ノイズに対する試験を行うことができます。

- 雷サージ試験
- 静電気試験 など



低周波 EMC 試験システム

電力系統の故障などによる電圧変動などの影響に対する耐性を試験することができます。

- 瞬時停電試験
- 高調波電流測定 など

その他、既存の電波暗室も利用可能です。 ●放射イミュニティ試験 ●伝導イミュニティ試験

【お問合せ】 宮崎県工業技術センター 機械電子部

TEL 0985-74-4311

Email:mitc-emc@pref.miyazaki.lg.jp

